



(562号付録)

京都版 第429号

2021年4月15日

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
京都府本部

〒604-8832

京都市中京区壬生下溝町

51-41

(電) 090-8575-9851

fax 075-325-3863

ホームページ <https://kokubai-kyoto.com/>

ubai-kyoto.com/

市民と野党の共同を発展させ、
政権交代を実現させよう！

第13回倉岡愛穂墓前祭が 開催されました！

4月10日、第13回倉岡愛穂墓前祭が京丹後市丹後町鞍内の倉岡愛穂墓前で開かれました。今年はコロナ感染対策もあり実行委員会役員と実行委員会参加団体代表の少人数規模企画でしたが、25人が参加されました。

新しく就任された実行委員長の岡下宗男さんが開会のあいさつを述べ、続いて松村満行事務局次長が墓前祭経過報告を行いました。

追悼のことばは、治安維持法同盟京都府本部の原田完会長、丹後労働組合総連合の藤原利昭議長、日本共産党丹後地区の福代慶典委員長の3人が行いました。さらに、穀田衆院議員、井上参院議員、倉林参院議員のメッセージが紹介されました。続いて倉岡正二・麗子夫妻の遺族あいさつがあり、参加者全員が献花されました。倉岡愛穂さんが戦前の暗黒政治の中で、子供の自主性、自立の成長に力を注ぎ、命をとってたたかい、42才の若さで命を絶たれた生涯を偲び、現実政治の中で菅政権が前政権以上の強権政治を行っており、憲法を守り、国民の暮らしや学問の自由など…のために秋までに行われる総選挙に向け、市民と野党の共同を発展させ、政権交代を実現しようと決意を新たにしました。

第13回倉岡愛穂墓前祭 にあたり

追悼の言葉

倉岡愛穂さんの墓前に謹んで哀悼と連帯の挨拶をさせて頂きます。

倉岡愛穂さんあなたは、神戸の御影署に不当に逮捕され、過酷な拷問の取り調べで逮捕106日目の37年4月9日虐殺されました。警察は、拷問死があげられるのをおそれ死去後10時間も過ぎてから遺族に連絡をとり、「葬式を出さないとという条件で死体を引き取れ」と命じたのです。

今あなたは、命を奪われて30年後に故郷のこの場所に墓碑が建立され、多くの

方々があなたの功績、足跡を学び訪れています。倉岡愛穂さんあなたが志したその道は多くの人が引き継ぎ今も連綿と闘いの炎は引き継がれ、燎原の火のように広がっています。

私たち治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟は、いま治安維持法の過酷な弾圧を受け命を奪われた人々、違法無法な特高警察による弾圧を受け、その人生を奪われた人々の闘いとその足跡を顕彰するための取り組みを進めています。

安倍政権から引き継いだ菅政権は、政治とカネの問題で自らの長男が関わった官僚接待や村度政治が引き継がれて官僚の体制もグタグタ状態で、国会に提出し

た法案も間違いだらけの法案が国会に提出され、混乱を極める事態です。

菅政権は発足して、最初の仕事は政権に批判的意見を述べた学者、研究者を学術会議の任命拒否というまさに政権の暴挙を行い、いまだに政府としての説明もなく不正常な状態のままにあります。

戦前には学問の自由が絶対的天皇制のもと、蹂躪されてきた歴史のもと、憲法に学問の自由が明記されてきました。治安維持法による弾圧の第一号が京都学連事件であり、そのことを理由にマルクス経済学の権威

だった河上肇先生が京大から排除されました。その5年後に治安維持法を使って、

法学部の滝川先生が国の圧力で大学を辞めざるを得ない事態となりました。その時、京大の法学部教授会は抗議の全員辞職の提出という事件がありました。

このような中で、学問の自由が国の在り方として守られ憲法にも明記されてきました。菅首相はこの学問の自由にたいして、政権の意に沿わない学者研究者を排除すると言う、まさに戦前の絶対主義的天皇制の明治憲法と同じ様に暴挙を行ってきました。

私たち国賠同盟は自由と民主主義の原点として、国家の横暴で何も罪ない人たちが人権も自由も奪われ、拷問、虐殺という厳しい中でも、その節を曲げず戦っ

た人たちの思いを受け継ぎ運動を進め、国家による横暴を許さない戦い、学術会議の任命拒否を許さない戦い等と様々な運動と連帯しながら進めてきました。

いま、新型コロナウイルス感染症の第4波の感染拡大へと国民生活は不安な状況となっています。オリンピックの開催に関わっても、ジェンダー問題で無見識な対応で辞任が続きコロナ対策ではPCR検査は一向に進まず、感染拡大の要因の一つである無症状感染者の把握等はされず、医療崩壊直前状態にある医療関係への支援はほとんど無いに等しい状況で菅政権の無為無策に国民的怒りは広がっています。日本の政治情勢は再

び戦争する国づくりへと反動化が激しくなってきました。しかし、あの絶対主義的天皇制の政治情勢から大きく変わり、私たちの運動は大きく前進し市民と野党の共闘、野党連合で政権奪取、自公と補完勢力に痛打与えようと政治的变化と私たち国民の運動の前進があります。

自民党安倍政権をはじめとする歴史修正主義者の策動を許さず、私たちの要求と運動が花咲く社会、戦争への道でなく国民が主人公となる社会を作り、倉岡愛穂さんあなたが実践しようとしていた、教育、社会の建設に頑張ります。

衆議院選挙が秋までには戦われます。この選挙での

勝利前進を誓い追悼の言葉とします。

2021年4月10日

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

京都府本部会長

原田 完

今年の国会請願日は5月12日です！

会員の皆さん。

今年の国会請願日は5月12日となりました。歴史の真実を明らかにし、治安維持法による犠牲者への謝罪と賠償を求めて、1974年以来、毎年粘り強く署名を集め、国会請願を行っています。

署名活動は、国民へ働きかける最も基本的な活動であり、私達の運動を国民的運動に発展させる基本です。署名活動は、同盟活動の質的強化にも大きな役割を果たします。

コロナ対策を強化しつつ、ご家族やお知り合いの方々、所属団体の皆さんに署名をお願いして下さい。



治安維持法検挙者・伊藤正彦を
さがして(2)

佐藤 和夫
2021, 1:23

①その伊藤正彦の京都帝大での
足どり

この間、我が国賠償同盟京都府

本部として「治安維持法犠牲者
名簿作成」にとりこんでいるが、
基本資料として「治安維持法検
挙者名簿」(小森恵編著・文生
書院)で京都関連をチェックし
た段階では、該当者として伊藤
正彦を把握していなかった。

山形から提供された基本情報
の「特高月報」(S16年11月号
及びS17年1月号)によれば、
犯罪事実は「不敬言辞」であっ
た。島根県警にS16年11月13日
検挙取調の結果、17日に不敬罪

に依り送局。松江
市大正町山陰記者
(ママ)共乙伊藤
正彦(32)とあり、
S17年1月23日松江
地方裁判所に於い

て懲役10か月の判決言い渡しあ
り、同月三十日に確定す、とあっ
た。

特高月報では、伊藤正彦の場
合、本籍地や学歴・活動歴が載っ
ていなかったための京都関連の
犠牲者としての名簿漏れだった。
手持ちの資料では、「現代史資
料42思想統制」(みすず書房・
1976年刊)所収の京都帝国

大学学部学生会議編「京大問題
の真相」および「滝川事件に関
する件」(内務省警保局保安課
1933・六一〇)によれば、
滝川事件に関連する「大学自由
擁護同盟」の各大学の学生委員

の中に伊藤正彦の名前がみあた
らなかった。

「社会運動の状況5」(昭和
8年、内務省警保局編)左翼学
生運動の学生生徒の社会運動関
係検挙者調べ(昭和8年1月よ
り12月)では、京大の検挙者54

人中、起訴6(党員にして共青
9人)、起訴留保13人、起訴猶
予16人、釈放18人、取り調べ中
1人であった。学校としての処
分は、放校5人、退学6人、停
学15人、訓戒2人であったが、
実名が不明でありこれらの処分
者の中に、伊藤正彦がいるのか
も不明だった。

まず、滝川事件周辺の活動家
として「日本学生社会運動史」
京都を中心に(住谷悦治・
高桑末秀・小倉襄二共著・同志
社大学出版部・1952年12月
刊)と「十五年戦争期の京大

生運動」(岩井忠熊・文理閣・
2014年11月刊)を調べたが、
見当たらなかった。続いて、京

大滝川事件前夜の学生運動を詳
しく見るために、「京都帝国大
学学生運動史」(同刊会・昭和
堂・1984年10月刊)を調べ

た。昭和6年1月から10月まで
で、「学生生徒の社会運動関係
検挙者調べ(二)」では、京都帝
大検挙者58人となっていたが、
6年12月7日の学校報に伊藤正
彦の名が乗っていた。また、京
都帝国大学学生運動の参加者名
簿にもあった。

1931(昭和6)年 出身
高校・山形 伊藤正彦(法)
(次号につづく)

